

⑤ 運転方法

1. オペレータによる運転

運転指令、周波数指令をともにオペレータで行う場合

(ディップスイッチ設定 6-OFF 7-OFF)

図のように接続し、オペレータにより必要機能(データ、パラメータ)を設定した後、周波数を設定し、オペレータ上の STOP RUN スイッチにて運転を行います。



